

環境部会

環境部会長 生環11期 菅田 忠志

「ケナフ炭焼き・紙すき親子教室」

ケナフの会 生環9期 長谷川 博

2月最後の日曜日28日は天気恵まれ、関係者しかいないカレッジでのびのびとグループ「わ」主催「ケナフ炭焼き・紙すき教室」を開催しました。当日に3組の欠席がありましたが6組24人の参加があり、スタッフも同人数で楽しい1日を過ごしました。

午前には炉より「竹炭」の取出し、炉に「竹」の挿入、着火、炭の説明、午後はケナフの説明、ハガキ・葉を各人1枚ずつ漉き、押し花で各人特徴ある飾り付けをし、初めて使うアイロンで乾燥して、大事に持ち帰っていただきました。

振り返りシートには全員が紙すき等が楽しかったと。温暖化の事、炭の脱臭、浄水の事などが理解出来たともシートに記入されていました。お土産の「竹炭」と「満足感」を一緒に持ち帰っていただけたと思っています。



炭焼き



ケナフ紙すき（ハガキと葉）

春の足踏み ー雪の六甲を楽しむー

森の仲間代表 生環11期 菅田 忠志

弥生3月、春本番到来の季節。しかし、昔から関西の春の訪れは「奈良二月堂のお水取り」が終わらないとやって来ないと言われてきた。しかし、近年の暖冬異変から、そのことばのニュアンスも少しずつほころびはじめてきたようにも思える。

そんな中でも、毎年一度か二度は六甲山でも雪化粧をして、山歩き好きの我々をワクワクさせてくれる。今年も3月10日に今年2度目のその日がやってきた。太平洋沿岸を発達しながら東進する低気圧。この典型的な春先の気圧配置に六甲・摩耶の山上は15cmくらいの積雪をして迎えてくれた。春の気分が漂っていたここ数日、一変しての雪山に、『六甲の春の足踏み』を体感した活動日となった。



雪の六甲ノースロード



摩耶山杣谷峠付近